



2019年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月11日

上場会社名 株式会社創通
 コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6386-0311

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第3四半期の連結業績(2018年9月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	10,676	18.0	2,196	1.6	2,209	4.2	1,495	5.1
2018年8月期第3四半期	13,026	3.9	2,233	7.5	2,307	2.8	1,575	2.4

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 1,685百万円 (5.7%) 2018年8月期第3四半期 1,787百万円 (4.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第3四半期	102.07	
2018年8月期第3四半期	107.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年8月期第3四半期	26,703	22,800	84.0	1,530.61
2018年8月期	26,675	21,664	79.9	1,455.12

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 22,429百万円 2018年8月期 21,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期		15.00		22.00	37.00
2019年8月期		15.00			
2019年8月期(予想)				30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1.2018年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当7円00銭
 2.2019年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当6円00銭、ガンダム40周年記念配当9円00銭

3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	7.0	2,540	2.9	2,565	5.9	1,760	5.9	120.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期3Q	15,000,000 株	2018年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	2019年8月期3Q	345,745 株	2018年8月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期3Q	14,654,255 株	2018年8月期3Q	14,654,255 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善傾向の持続により個人消費は緩やかな回復基調を維持しながらも、企業収益や設備投資が足踏み状態であり、また世界経済においては米中間の貿易戦争が長期化し、これに伴う中国経済の減速を背景として外需が下振れしたことから、景気にやや足踏み感のある不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるアニメーション作品やエンタテインメントコンテンツのプロデュースにおいて、より良い企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,676百万円（前年同期比18.0%減）、営業利益2,196百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益2,209百万円（前年同期比4.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,495百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」の他、「賢者の孫」「ダイヤのA act II」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営ならびにプロデュース事業を実施いたしました。

期初の計画通りに推移いたしましたが、プロデュースした作品数が減少していること、また当社が管理するキャラクターを利用した新規販促・集客イベント等の受注が減少したことが、前年同期に比べ売上高が減少した大きな要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は5,894百万円（前年同期比34.3%減）、営業利益481百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズについては、玩具、アーケードゲームおよび遊技機に関する著作権収入ならびにガンダム40周年に関連するキャンペーンの実施による著作権収入が増加したことが、「ガンダム」シリーズ以外については、出資作品が好調に推移し、製作委員会からの配分金収入が増加したことが、前年同期に比べ売上高が増加した主な要因となっております。

この結果、ライセンス事業の売上高は4,013百万円（前年同期比18.6%増）、営業利益1,705百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、「プロ野球12球団×ガンダム40周年」コラボレーションの実施による収入が増加し、前年同期に比べ売上高が増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は768百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益78百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し、26,703百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加850百万円、売上債権の減少1,134百万円及び投資有価証券の増加254百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,108百万円減少し、3,902百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少1,178百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,136百万円増加し、22,800百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,495百万円の計上による増加及び剰余金の配当542百万円による減少等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、2018年10月11日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,804,712	20,655,318
受取手形及び売掛金	3,371,832	2,236,971
商品	65	42
仕掛品	8,994	10,908
貯蔵品	9,208	6,821
その他	446,412	475,160
貸倒引当金	△99,765	△62,738
流動資産合計	23,541,461	23,322,484
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	38,518	36,417
車両運搬具（純額）	10,350	9,504
工具、器具及び備品（純額）	26,084	28,540
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	397,665	397,173
無形固定資産	29,112	24,500
投資その他の資産		
投資有価証券	2,512,945	2,767,401
繰延税金資産	34,277	37,869
その他	159,933	153,612
投資その他の資産合計	2,707,155	2,958,883
固定資産合計	3,133,932	3,380,557
資産合計	26,675,394	26,703,041

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,044,039	2,865,734
未払法人税等	376,139	252,404
賞与引当金	38,100	34,440
その他	203,251	306,219
流動負債合計	4,661,530	3,458,798
固定負債		
繰延税金負債	253,859	349,348
退職給付に係る負債	87,178	87,444
その他	7,876	6,491
固定負債合計	348,914	443,285
負債合計	5,010,445	3,902,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	20,355,307	21,308,809
自己株式	△582,123	△582,123
株主資本合計	20,579,173	21,532,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744,484	897,223
その他の包括利益累計額合計	744,484	897,223
非支配株主持分	341,290	371,058
純資産合計	21,664,948	22,800,958
負債純資産合計	26,675,394	26,703,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
売上高	13,026,237	10,676,625
売上原価	10,047,071	7,800,215
売上総利益	2,979,166	2,876,410
販売費及び一般管理費	745,952	679,469
営業利益	2,233,214	2,196,941
営業外収益		
受取利息	2,625	1,689
受取配当金	12,670	15,524
投資事業組合運用益	75,114	—
その他	4,962	1,437
営業外収益合計	95,372	18,652
営業外費用		
上場関連費用	4,825	4,677
研究開発負担金	11,299	—
為替差損	5,434	1,122
営業外費用合計	21,559	5,800
経常利益	2,307,027	2,209,793
特別利益		
固定資産売却益	1,217	—
投資有価証券売却益	29,226	3,254
投資有価証券償還益	3,500	—
特別利益合計	33,943	3,254
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1,135
特別損失合計	—	1,135
税金等調整前四半期純利益	2,340,970	2,211,911
法人税、住民税及び事業税	673,702	654,018
法人税等調整額	44,296	24,635
法人税等合計	717,999	678,653
四半期純利益	1,622,971	1,533,258
非支配株主に帰属する四半期純利益	47,388	37,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,575,583	1,495,709

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	1,622,971	1,533,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	164,082	152,402
その他の包括利益合計	164,082	152,402
四半期包括利益	1,787,054	1,685,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,739,716	1,648,448
非支配株主に係る四半期包括利益	47,337	37,212

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年9月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,970,110	3,384,810	671,316	13,026,237	—	13,026,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,970,110	3,384,810	671,316	13,026,237	—	13,026,237
セグメント利益	662,761	1,552,584	75,001	2,290,347	△57,133	2,233,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,133千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,894,236	4,013,919	768,468	10,676,625	—	10,676,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,894,236	4,013,919	768,468	10,676,625	—	10,676,625
セグメント利益	481,092	1,705,815	78,558	2,265,466	△68,525	2,196,941

(注) 1. セグメント利益の調整額△68,525千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。